

しんおんせん

議会だより

第12号 平成20年10月発行

発行 兵庫県美方郡新温泉町議会
編集 議会広報調査特別委員会
〒669-6792
兵庫県美方郡新温泉町浜坂2673-1
TEL (0796) 82-5628



(ゆめっこランド運動会)

青空のもと のびのびと組みたいそう

平成19年度の決算認定	2
ケーブルテレビ条例改正否決	7
議会議員の定数4名削減	9
平成20年度の予算を補正	10
委員会報告	11
ここが聞きたい(10名)	14
ふるさと寄稿	20

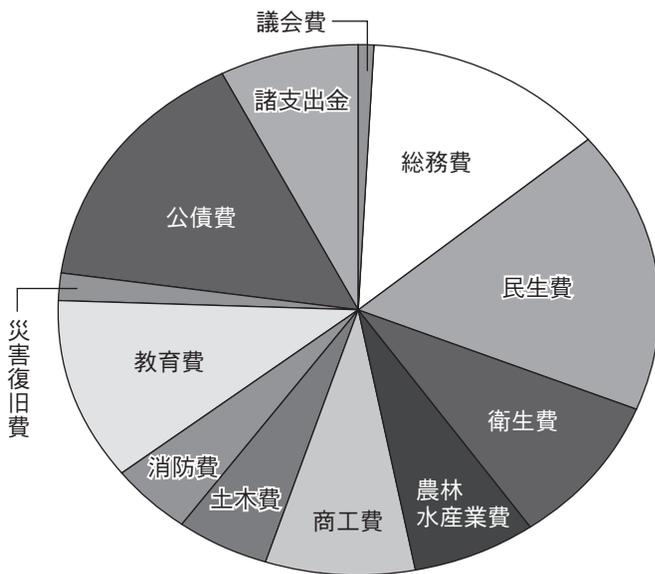
しんおんせん議会だよりは、四季折々の色で印刷しており、もみじのオレンジです。

決 定 認 定

第18回（平成20年9月）定例会が9月2日に招集され、29日まで28日間の会期で開会し、町長から報告案1件、条例案6件、人事案4件、平成20年度補正予算案6件、平成19年度決算認定案11件、諮問2件が提出されました。議員から議会議員定数条例の制定をはじめとする2件の発議がありました。

一般質問は、9月2日・3日に行われ、10名の議員が町政全般について質しました。

支出 構成比

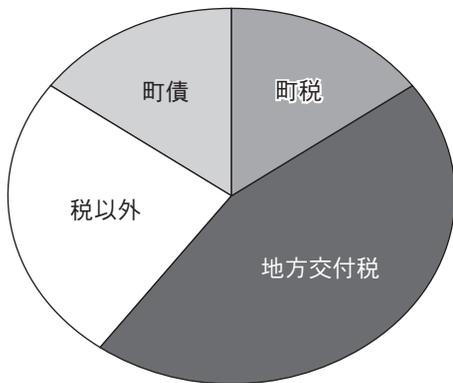


19年度公債費（借金）の状況

（単位：千円）

区 分	金 額
公債費（借金返済）	14 億 99,608
（支出総額に占める割合）15.29%	
町債未償還残高	153 億 10,566
公債費比率（単年度）	17.80%
実質公債比率（3年平均）	18.30%
起債制限比率	14.70%

収入 構成比



監査委員の報告

本年度は合併後2年目の通年予算による決算でありましたが、今後におきましても急激な少子高齢化社会の進行や長引く景気の低迷に対応する諸施策などに如何に取り組む、行政課題を解決し地域の活性化を図るかが職員自らの努めであり、地域住民の期待するところであると考えます。財政の硬直化が進む現

状においては、集中改革プランに基づき更なる行政の効率化・簡素化を推進すると共に、自己責任の果たせる自立した自治体の確立が望まれるなか、総合計画等に沿った執行に努められ、自治的自治体の形成を図られたい。

本年度より財政健全化法に基づき、決算に基づく指標の整備と情報公開が義務づけられ、全会計のトータル的な財政状況や実態を点検する。

また、公正な競争原理が導入される公共サービス水準の向上及び経費の削減などを含めた抜本的な見直しが求められる。職員各位の奮起を期待すると共に、新たな町づくりにために地域の実情に即した創意工夫に満ちた政策をすすめて、住民の福祉の向上を目指して、職員一丸となつてまい進されることを希望し決算審査の報告と致します。

平成19年度決算 議長採

一般会計（賛成9：反対9）

平成19年度 一般会計決算額

支出

(単位:千円)

科目	項目	予算額	支出済額	不要額	構成比
議会費		1億12,628	1億12,186	442	1.1%
総務費		12億67,743	12億53,505	14,238	12.8%
民生費		18億16,579	17億28	1億16,551	17.3%
衛生費		9億9,711	8億96,315	13,396	9.1%
労働費		14,228	14,003	225	0.1%
農林水産業費		6億55,766	6億50,866	4,900	6.6%
商工費		7億83,785	7億78,305	5,479	8.0%
土木費		5億58,427	5億190	58,237	5.1%
消防費		4億35,511	4億27,825	7,686	4.4%
教育費		11億10,620	10億97,065	13,555	11.2%
災害復旧費		2億34,577	1億49,448	62,951	1.5%
公債費		15億49	14億99,608	441	15.3%
諸支出金		7億38,795	7億30,383	8,412	7.5%
予備費		5,954	0	5,954	0.0%
合計		101億44,373	98億9,727	3億12,467	100.0%

収入

(単位:千円)

区分	予算額	調定額	収入済額	未収入額
町税	16億32,751	17億67,200	16億18,443	1億47,638
地方交付税	41億69,435	42億1,835	42億1,835	0
税以外	27億60,929	25億6,980	24億93,841	13,136
町債(借金)	15億81,258	15億28,858	15億23,258	5,600
合計	101億44,373	100億4,873	98億37,377	1億66,374

反対討論 (西村銀三議員)

鯛は頭から腐る。
 このような執行部は許せない。よっ
 て決算認定に反対する。



新薬師湯完成

決算の質疑

監査指摘を守れ

問 監査指摘に対する対応を求める。

答 監査指摘を管理職会議で検証して対応している。

問 各課の現場対応がバラバラである。見直しを求める。

答 法令遵守、監査指摘には対応していきたい。

問 個人情報保護と公開が適切にできているか。

答 違法性は無い。適正に事務処理を行っている。

区長報酬のあり方

問 区長報酬金、監査指摘の業務内容見直しと合わせて改善を求める。

答 依頼業務の統一も含めて見直したい。

問 区長報酬金の対象世帯数は、区長報告の世帯数か。

答 区長・町内会長からの報告世帯数である。



住民サービスの窓口 本庁舎

未登記の処理

問 未登記物件の権利関係を明確にする対処を求める。

答 登記法の改正もあり、地籍調査を活用しながら解決していきたい。

問 職員の交通事故の原因を徹底分析し、安全管理にいかすことを求める。

答 分析していかしていきたい。

人事評価は

問 人事評価の実態は。人事評価は難しいが評価が公正になるようやる気等々を評価したい。

問 法律・条例遵守のチェックできる専門的人材の確保を求める。

答 人材養成していく。補助金団体の事務をすべて団体に移行するよう求める。

問 平成20年度から移行できるようにしたい。

安全対策

問 交通安全対策要望箇所早期実現と予算枠の拡大を求める。

答 交通安全対策委員会から、PTAなどからの要望を可能な部分から年次計画で対応したい。

問 個人の秘密が考慮される投票所の配置を求める。

答 投票所のあり方を検討したい。

ケーブルテレビ

問 温泉地域の地上デジタル波対策は。

答 ケーブルテレビ事業のなかで整備計画をしていたが、再検討しなければならぬ。

問 区長に配布依頼のあったケーブルテレビのチラシは、公印もなく公文書になっていない。配布の範囲は。

答 900世帯以上の加入希望もあり、説明責任として全戸に配布した。

た。

問 ケーブルテレビの放送内容、本来の目的が達成されているか。

答 番組制作を見直したい。

障害者に優しく

問 電算のセキュリティ対策の再構築を求める。

答 セキュリティ対策はできている。

問 町民タクシーを障害者に拡大求める。

答 障害者には移動支援がないので検討したい。

問 民生児童委員になられる方がいない。待遇改善を求める。

答 民生委員法でボランティアとしてお願いし、活動費だけの対応である。

問 地域振興事業の不採択の理由を地域に返すよう求める。

答 可否の結果を回答していく。

保育園問題

問 明星保育園の増築計画があるが収支はどうか。

答 平成19年度繰越百万円の実績である。

問 ふれあいセンターの運営委員会はどのよう機能しているか。

答 運営全般にわたって協議調整をしている。

問 浜坂病院で、ある医師が、赤字はあたりまえと言っているが。

答 そのような発言があれば指導したい。

乳幼児健診方法は

問 乳幼児の健診をなぜ一箇所にしたのか。

答 保健士が20年度一箇所になり、それに連動してそのような扱いとした。

問 健康課、福祉課が分かれているのはなぜか。

答 近年業務の範囲が広くなり、二課が適当である。

ごみ問題

問 北但広域のごみ問題はどうか。

答 地域で要望されたが、最近反対運動が起こっている。

問 不法投棄の問題をどう捉えているか。

答 各地域の状況を調査し実態把握をしたい。

問 収集業者の選定方法は。

答 実績のある先で、入札により長期継続契約(5年)をしている。

問 廃プラの分別収集は、平成25年からの予定。

問 生ごみ処理機の補助打ち切りの根拠はなぜ。

答 行政改革委員会の方針が20年度で打ち切り。

職員雇用関係

問 町職員の障害者雇用の法定数は達しているか。

答 達していない、年次改善する。

農林関係

問 和牛の増頭対策は。前年より減少しており、多頭農家を増やしたい。

答 集落営農の考え方はどうか。

問 認定農業、組合設立に努力したい。

答 林道池の尾線の見直しをすべき。

問 完成まで後4年ぐらいでは是非完成させたい。

水産関係

問 日本海の魚を、京阪神直販する仕掛けは。

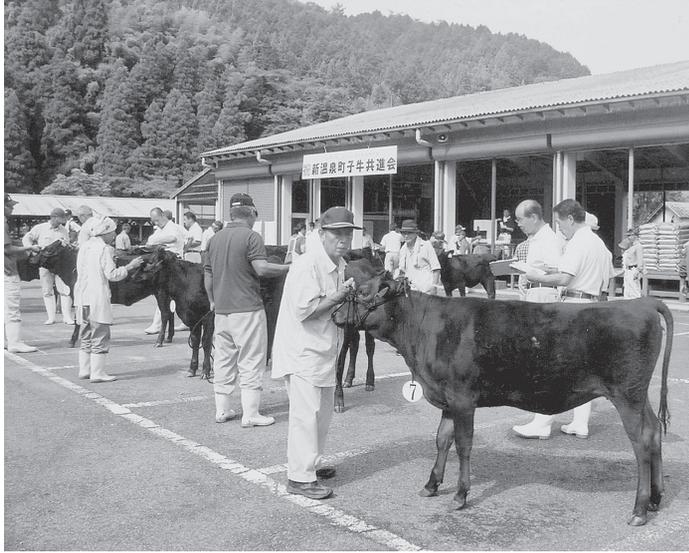
答 漁協と協議してみた。

問 カワウの捕獲作戦は。

答 猟友会に委託しているが、捕獲実績は少ない。

問 サクラマス放流事業の目的と成果は。

答 今後、事業の見直しを検討したい。



畜産振興 子牛共進会 (農村研修センター)

問 薬師湯の改善は設計士の責任か業者か。

答 費用は設計士が負担し改善した。

商工会、観光協会の合併問題は

問 商工会の合併問題はどうか。

答 浜坂商工会の6,200百万円の赤字について協議中。

問 観光協会の合併は。

答 協議を重ねており、早期に一本化を図りたい。

問 町の制度融資は特定の業者に偏っていないか。

答 新規実績も多くよく利用されている。

防災関係

問 消防無線のデジタル化はいつまでか。

答 平成28年までで、消防組合の統合計画も出ている(人口30万人)。

問 備蓄倉庫の活用方法は。

答 年次計画で資材の保

管を増やしていく。

問 防火水槽の設置状況は。

答 要望のあった地域から順次設置、138基。

問 婦人防火クラブの助成アツプを。

答 自分の村は自分で守る、アツプは難しい。

道路整備はどうか

問 道路改修は集落から要望するのでなく、パトロールすべき。

答 補修改善を含めパトロール強化する。

教育関係

問 温泉小学校運動場のフェンスをポールが飛んで出るので改修要望がある。

答 学校と協議調整しながら検討したい。

問 学校の図書購入予算の確保を求める。

答 予算確保に努力する。

問 予算の地元業者への還流、入札方法の見直しを求める。

答 地元対応が可能なも

のは地元業者対応する。

問 見積もり入札の提出期限は、午前10時に統一した。

問 温泉地域の小学校再編は、段階的統合の方法もある。

答 段階的統合も議論いた、ただ、子どもたちの教育環境を考えて方針を出した。

問 動物虐待で現場の先生は、精神的苦勞している。教育委員会の具体的対応を伺う。

答 校長会で情報の共有化し、登下校の安全対策、見守り、パトロールをお願いしている。



平成19年度 特別会計認定

特別会計収入支出決算額

(単位：千円)

会計区分		収入	支出	差し引き
国保	事業勘定	18億44,452	18億42,426	2,026
	照診勘定	39,856	39,856	0
	八診勘定	26,407	26,406	1
	歯科勘定	61,976	61,975	1
老人保健		21億83,610	21億83,610	0
介護保険		12億9,966	12億1,727	8,239
浜坂地区残土処分場		1億21,082	93,791	27,291
温泉地区残土処分場		35,728	33,561	2,167
コミュニティ・プラント		1億18,186	1億17,405	781
宅地造成		2	0	2
簡易水道		29,715	25,146	4,569
七釜温泉配湯		14,889	6,949	7,940
下水道		10億3,933	10億48	3,885

国民健康保険

問 資格証、短期証等やめるべきである。

答 税の立場で協議し対処している、生活困窮者の相談に応じている。

問 国保税が高い、無職者にとって負担が大きい。

答 基金繰り入れをし、県下でも安い位置である。



今年から特定健診・がん検診（夢ホール）

問 我が町の年間医療費はどう推移しているか。

答 詳しい分析に時間がかかる。調査したい。

問 早期発見のため検診を徹底すべきだ。

答 特定検診を含め、PRを強化したい。

介護保険

問 介護予防の施策と包括支援センターのからみは。

答 4人体制で介護、健康相談、ケアプラン作成など個別ケアを重点にしている。

問 滞納80件、時効2年その対応はどうか。

答 納付計画を立て、滞納解消に努め、時効中断も図っている。

浜坂残土処分場

問 仮設道、管理棟の撤去はいつ頃になるか。

答 閉鎖時期を見極めて、赤字にならないよう検討したい。

温泉残土処分場

問 一般会計への繰入金が何に消えるか解からない。

答 積算根拠を含めて検討を加えたい。

宅地造成会計

問 大学用跡地など利用して若者定住の宅地造成は作れないか。

答 費用もかかるし、需給バランスを考えたら、需給厳しい状況である。

ケーブルテレビ事業の浜坂地域延伸

使用料を改正する条例 否決

賛成 9 : 反対 10

ケーブルテレビ事業の浜坂地域延伸に伴う、有線情報施設条例の改正は、質疑ののち討論を行い、採決の結果、賛成少数で否決されました。

◎主な内容（現行）

*1か月基本使用料

1,500円

(1,200円)

*1か月インターネット接続使用料

20メガ3,500円

100メガ4,000円

*デジタル有料放送10波

1,400円

*屋外放送施設

34か所

*加入の特例

平成21年3月末までの申し込みは、加入金無

料（74,000円）

条例を定める時期

施設ができてサービスが提供できる状態で条例を定めることが原則であり、逸脱している。

補助事業で行う場合は、内示があった段階で条例化できる。

問 加入促進のために加入金を無料にする理屈がとれるのか。

答 公益上必要性がある場合は、自治法に基づいて減免特例を設けることができる。

問 使用料1,500円の根拠と温泉地域への説明の時期を伺う。

答 経費を耐用年数と戸数で除した額300円を上乗せした。早い機会に説明していきたい。

問 加入金を払わないと告知放送が設置されないことは、行政サービスの不公正でないか。

答 等しく情報を受ける権利、公共の福祉であり全戸に設置したい。事業所が約1千ある計画に入っているか。

問 事業所の加入申し込みは受け付けている。現行条例で町全域にすることにしているのか。

答 合併時の条例可決で町全域ととらえている。

反対討論（岡本和雄議員）

10月から来年3月まで加入申し込みのみに加入金免除の規定がある。加入金は加入者として負担することが原則であり、一定期間のみの免除は町民への不公平であり、仮に900世帯の74,000円が免除されると6,660万円が事業費不足となり、その分町の持ち出しとなる。

これは単に加入率を上げる手法だけのもので、時期を外すと74,000円の負担増との餽と鞭の使い分けで公共事業として、住民に等しくあるべく原則に違反している。ただ、ケーブルテレビの敷設さえすればよいとする条例改正には反対する。

賛成討論（寺谷 健議員）

光ケーブルによる情報通信の基盤整備は、防災放送の充実・インターネット環境・無料電話・地上デジタル波などへの対応、国が進める自治体の情報化への対応も可能になる。使用料を町民に示す条例改正に賛成する。

反対討論（谷口 功議員）

第一に、浜坂地域住民の圧倒的多数がケーブルテレビは要らないと意思表示している。昨年12月の署名に続き、本年4月の加入希望調査で自らの意思表示による希望者は250名しかなかった。

第二に、この条例改正は、自治法第244条の2の規定に照らして根拠がない。第三に、住民の意思を尊重し、いかに合意形成を図るかという努力や追及は投げ出して、力づくで加入させようと、あるいは、国への交付申請の道具とするための条例改正でしかない。議決の重みを唱える前に、国民主権の意味を問い直すことを求め反対する。



温泉地域総合防災訓練（ケーブルテレビ放送）

住民のあし『夢つばめ』10月出発

町民バス条例を定める……全員賛成

全但バスの路線運休に伴い、国・県の補助を受けて、新たな公共サービスとして、町民バスを運行するため、条例を定めました。

◎運行路線（10路線）

- 久斗山線、三尾線、田井線、居組線、浜坂温泉線、春來線、伊角線、照来循環線、海上線、八田線

◎主な運賃（小学生以下）

単位・km	円
1.8未満	100 (50)
1.9～2.7	150 (50)
2.8～4.0	200 (100)
4.1～5.2	250 (100)
5.3以上	300 (150)

- ◎身体障害者・療育・精神障害者手帳の所持者
 - *中学生以上 小人の額
 - *小学生以下 50円
- ◎通学定期・普通定期
 - 1か月・3か月・6か月

運行費用は

- 問** 運行経費の収支は
- 答** 年間の費用は、1億1,600万円、運賃収入2,200万円、



町民バス始発 テープカット
(全但バス湯村営業所)

- 問** 3年間試行後の運行はどうなるのか。
- 答** 利用状況を参考に運行方法を研究する。
- 問** 運行委託先はどこか。
- 答** 2社から提案があり、全但バスに決定した。
- 問** 利用しやすい低床バスの運行を求める。
- 答** 改造の検討と新規購入時に配慮したい。
- 問** 浜坂高校始発と漁港関連道の運行を求める。
- 答** 検討していきたい。

住民基本台帳カード

手数料を無料に賛成17..反対2

- 問** 住民基本台帳カードの費用を国が負担し普及を図るため、手数料条例を改正しました。
- 答** ◎平成23年3月31日まで手数料（1,500円）は徴収しない。
- 問** 先のないものは整理するよう国に言っべき。
- 答** 国は電子自治体を進めている。カードが普及しないと新たな展開ができない。

大学用地跡地に グラウンドゴルフ場

大学用地跡地の活用として、グラウンドゴルフ場を整備し、管理運営を行うため、「浜坂多目的公園条例」を定め、「使用料徴収条例」を改めました。

浜坂多目的公園条例

全員賛成

- ◎グラウンドゴルフ場
- 2コース（16ホール）
- ◎住民参加の森

残地の活用

- 問** 残地の活用について土地利用委員会での検討を求める。
- 答** 土地利用委員会で検討していた。

使用料徴収条例

全員賛成

- ◎使用料（町内：半日）
- *貸切1コース2,000円
- 2コース4,000円
- *個人1人 200円
- *町外者は、町内の倍
- ◎行事使用…全額減免
- 問** 利用促進を図るなら無料にするべき。
- 答** 施設の維持管理から有料にした。

固定資産評価審査委員 選任に同意

- 現委員 西川廣夫氏、大上銀治氏、長谷坂盛之氏は、平成20年11月23日で任期満了（任期3年）
- *重安 光則氏 …賛成多数で同意
- *岡村 克己氏（高末） …賛成多数で同意
- *長谷坂盛之氏（桐岡） …全員賛成で同意

教育委員 任命に同意

- 現委員 宮階愛子氏は、平成20年11月28日で任期満了（任期4年）
- *宮階 愛子氏（指杭） …賛成多数で同意

議員の定数4名削減 賛成14：反対5 次回選挙から 定数16名

植田光隆議員から社会の諸情勢を勘案し、定数を削減するため、『議会議員定数条例の制定』の発議があり、質疑ののち、小林俊之議員から「議会運営委員会に付託して議論を深

める動議」が出され成立後、採決の結果賛成少数で否決されました。

反対・賛成討論を行い、採決の結果、賛成多数で可決されました。

反対討論 (谷口 功議員)

提案者は、議員定数削減は、行政改革の一環であるというが、質疑には何も答えなかった。
議会のもっている権限には、「議決、調査、同意、決定、選挙、承認、検査、監査の請求、意見の提出、請願の受理、諮問、答申等」多くあり、その権能を活用して行政が真に住民の負託に依っているか、法令や条例に準拠して適性であるか等、行政をチェックする役割を持つている。定数削減を言うまえに、議員と議会の本来の役割を果たせているか点検し、改善が必要なら先に議会改革こそ提案するべきである。
それなしに「他町で減らしているから、いづれ町民から言われるから」というだけでは、定数削減案の説明にならない。
これは、議員自らが議員と議会本来の役割を投げ出しているに等しいものであり、反対する。

賛成討論 (中井 勝議員)

地方分権の一方で、地方財源も一層厳しくなり、町民と苦しみを共有していかねばならない。
行政システムの簡素化の取り組みが各分野で始まっており、議会改革も当然論議されなければならない。
議会改革は勿論、議員定数が妥当かどうかの議論は議員自らが発議し取り組まなければならないのは当然である。
税収が伸びなやむなか、行財政改革に対して議会側から貢献するべきだと考える。
議員活動の範囲をより一層広げることによって、定数削減によって民意が反映できないという話にはならない。
議員自ら改革するべきところは、他団体から言われて実行するのでなく、議員自らの意思で実行するべきと考え賛成する。

平成19年度決算

健全化判断比率 健全と公表

地方公共団体の財政の健全化に関する法律に基づいて、平成19年度決算の健全化判断比率と資金不足比率について、監査委員の意見を付けて報告され、全員賛成で承認しました。

1. 健全化判断比率

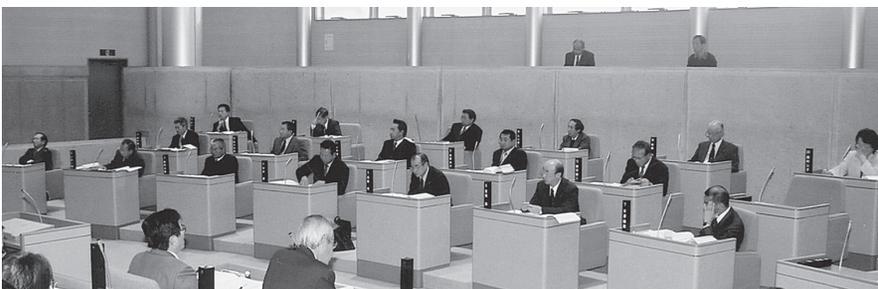
健全化判断比率区分	平成19年度 決算	早期健全化 基準
実質赤字比率	なし	14.44
連結実質赤字比率	なし	19.44
実質公債比率	18.3	25.0
将来負担比率	173.2	350.0

2. 資金不足比率 (経営健全化基準は20%以内)

浜坂温泉配湯・七釜温泉配湯・水道・簡易水道・下水道・公立浜坂病院・宅地造成の7事業特別会計に不足金なし。

問 指標の活用方法、考察を示す考えはないか。

答 指標を分析して財政運営に役立てたい。



町の議決機関 議場

平成 20 年度予算

補正しました

一般会計 特別会計

一般会計の主な支出 (単位：千円)

バス運行事業委託料	29,440
浜坂病院への補助金	50,000

特別会計 (単位：千円)

会計区分	追加	総額
国民健康保険	44,302	1,780,136
介護保険	12,138	1,175,653
浜坂地域残土処分	11,283	56,936
温泉地域残土処分	11,966	20,571



町民バス始発式 (全但バス湯村営業所)

質疑

問 特殊建物定期検査業務委託料は、当初予算に計上もれ無がよいようにすべきだ。

一般会計収入・支出それぞれ1億99,938千円追加し、総額を93億67,277千円とする提案があり、質疑ののち賛成13反対3で可決しました。(欠席3)

答 3年に一度のものがあり、もらしていた。集中管理すべきだ。
問 今後システムを作りたい。

ジオパークは

問 地質アドバイザーとは。
答 ジオパークに関して、各市町の責任において専門知識のある人をお願いしたい。
問 ジオパーク負担金の各市町割りは。
答 3市3町の均等・人口・海岸線割で県も同額負担する。当町は27万円である。

浜坂病院の改革は

問 町長ドイツ出張の報告は無いが。
答 議会事務局に出してある。
問 町内バスの契約はしたのか。
答 プロポーザルの段階であるが内定はしている。
問 もみじホールの入居状況は。
答 定員10名のうち5名入居している。

問 委託の見直しや職員数の検討をしている。
答 院長は改革の先頭に立っているのか。
問 それぞれの立場でしっかりと仕事をしていただきたい。
答 給食は今後どうするのか。
問 競争入札をしたい。
答 日本交通のゆめぐりエクスプレスの増便はなぜ。
答 全但バスがなくなる

目的外使用は

問 行政財産の無償貸与は違法で、目的外使用もおかしい。
答 目的外使用の申請をしている。
問 家屋調査を区長にお願いするのはいかがか。
答 旧町からの流れで課税もれを防ぐためである。今後改善する。

問 大会が少なくなる。
答 まちづくり交付金評価委員会の選出方法は、有識者から選ぶ。
問 湯区の区長の薬師湯における職責は。
答 所長である。
問 公務員なのか。
答 現行法では判別しにくい。

問 ので、通院と観光4で往復が必要である。
答 事故米の流通はなぜか。
問 77万トンのミニママアクセス米の流通経路が不明瞭だった。
答 但馬体育協会の解散の影響は。
問 大会が少なくなる。
答 まちづくり交付金評価委員会の選出方法は、有識者から選ぶ。
問 湯区の区長の薬師湯における職責は。
答 所長である。
問 公務員なのか。
答 現行法では判別しにくい。

委員会報告

総務教育

総務課

① 町財政のバラ
ンスシート(貸
借対照表)とキ
ャッシュフロー
(財務内容)の報告

今回、19年度の財政状況の分析が報告された。報告は決算統計にもとづき、総務省の書式によるもの。平成19年度は、平成18年度と比べ資産が16億800万円減少した。

主な増減については、有形固定資産の償却により、14億7,200万円減少。流動資産のうち財政調査基金が1,500万円増加したものの歳計現金が1億4,800万円減少した。

企画課

① ケーブルテレビ事業(温泉地域) 加入状況
報告
現在、2,245加入。加入率96.1%。



山陰海岸ジオパーク認証を目差し地質見学会

② 山陰海岸「ジオパーク」の報告

国内の5地域から申請がされており、その中から3地域が選定されることから、山陰海岸が選定されるよう日本ジオパーク委員会に提案・説明等働きかけをしている。

税務課

① 20年度町税等の賦課状況と徴収の報告

税の未収について法的対応も考えなければならぬ。

税徴収の公平さを考えるとき、滞納者への対応を徹底するよう求めた。

② 兵庫県個人住民税等対策担当(整理回収チーム)の町支援状況報告

個人住民税の滞納額の縮減を図るため、市町長の求めに応じて県職員の派遣を受けるもの。期間7月から9月末の3ヶ月間。

③ 国民健康保険税の公的年金特別徴収に係る見直しの報告

③ 旧温泉高校跡地利用は

兵庫県(県教育委員会)から譲渡手続きの準備に入っていると聞いている。

国保税を「年金」から支払っている方のうち、要件を満たす方は「口座振替」による支払いに変更することができることになった。

・対象世帯数 494世帯
・申出世帯数 114世帯

学校教育課

① 工事発注状況と進捗状況の報告

浜坂中学校の耐震設計の完了予定は、来年の1月末とのこと。

② 幼保一元化に伴う幼稚園の設置管理等の報告

平成21年3月末をもって諸寄幼稚園を廃止する。21年4月より3カ所に「認定こども園」を開園する。関係手続きを12月議会に提案したい。

問 諸寄幼稚園の跡地利用の考えは。
答 地元の具体的要望は

特に無い。

問 こども園の形態で保育、学習、送迎は。

答 保育学習はクラス分けをして行う。送迎は専用バスで実施。障害児保育も今までと同様に実施する。

社会教育課

① 20年度加藤文太郎記念図書館の利用状況

② 20年度先人記念館の利用状況

③ 20年度八田「ミセン」の利用状況

④ 第4回フォトコンテストについて

⑤ 旧七釜屋森家(浜坂先人記念館)の国の文化財建造物の登録について

など7件の報告を受ける。

産業建設

牧場公園課

①来園者の状況、動物飼育状況、施設利用状況報告

4月以降の来園者数の動向は、前年比較すると減少となる。原因は燃油の高騰も考えられる。

農林水産課

①第3回子牛共進会実施
今年9月12日に実施
出場頭数(種牛肉用牛)120頭

やつと開通

中辻肥前畑線

②林道中辻肥前畑線開通式の報告

この林道は、昭和62年度～平成19年度までの21カ年にわたって進められてきました。

周辺地域の農林業の

振興と併せて、生活環境の整備にも貢献することを期待する。

延長 約15.9km
総事業費 31億7,100万円

平成20年10月15日開通式を実施。

③第2次外国人研修生受け入れ事業の報告

昨年に引き続き漁業研修生を5名(インドネシア)を受入れた。

④漁業振興(燃油高騰)資金融資利用状況報告

申込み船数 21隻

⑤7月豪雨災害の被害報告

平成20年7月28・29日発生。

農業施設 7件
農地 10件
林道施設 1件



林道中辻肥前畑線 やつと完成

建設課

①下天山残土処分場安全監視について
第1、第2処分場とも異常はなかった。

②20年度工事発注状況と進捗状況報告

③地域高規格道路「鳥取豊岡宮津道」(仮称「浜坂道路」)報告

現在、交通量の調査と概略設計が進められている。今後、整備区間になるよう積極的に働きかける。

居組道路の供用開始と開通式は11月24日。

林道の概要

本林道は、丹土から岸田(肥前畑)にかけての岸田川右岸に位置する愛宕山・荒神山そして水池山山麓に広がる722haに及び広大な森林において、適正な森林整備・管理が行われ、森林が持っている多面的機能がより一層発揮されることを目的として開通しました。

- (1) 開通経緯
県施行 昭和62年度～平成19年度(21カ年)
- (2) 総延長 15,866m
- (3) 総事業費 31億7,124万円
- (4) 利用区域面積 722ha
- (5) 道路の規格
道路区分 自動車道2級 道路幅員 4.0m
設計速度 20km/h

商工観光課

①平成20年度観光施設等利用状況報告

各観光施設の入り込みなど報告がありましたが、いずれも昨年度より減少となっている。燃油の高騰ではとのこと。

②兵庫県大型観光キャンペーンの報告

兵庫県・全市町・観光関連団体及び経済産業団体等で構成され、

- (1) 事業計画の策定
- (2) 観光客受入体制の整備
- (3) 誘致宣伝活動の実施等を協議会で行う。

③新温泉町景気状況調査の実施報告
平成20年9月から実施。この調査は毎年実施するもの。

環境福祉

福祉課

①介護保険事業の給付認定状況さらにユートピアの利用状況報告

②多^た子世帯保育料軽減事業実施要綱の制定

③平成20年度 恒久平和記念式(戦没者追悼式)

日時 11月11日(火)

会場 夢ホール

④石綿(アスベスト)健康管理支援事業実施要綱の改正

健康課

①20年度国民健康保険事業医療給付費の状況報告

②20年度各診療所の利用状況報告

上下水道課

環境を守る
接続に理解を

①下水道接続率の報告

担当課が戸別訪問をして、接続のお願いに努めている旨報告を受けた。

町職員の下水道加入率は、88.9%である。

問 公共施設の接続計画は。

答 20年度はリフレックス館を予定している。他の施設は、財政上年次計画である。12月に公表したい。

②上水道未普及地区飲料施設維持管理補助金交付要綱の制定

③水道施設整備事業評価委員会設置

公立浜坂病院

①公立浜坂病院事業の利用及び経営状況について報告

問 医師確保の取り組みはどうか。

答 兵庫医大へお願いしている。また、神戸医大へのつながり、医師同士の依頼等もしている。

町民課

問 現在、1名で要観察者である。

問 アスベストの対象者は。

①20年度ごみ及びし尿の受入状況について報告

問 ごみの減量と再利用の課題を認識すべき。

②20年度工事契約進捗状況報告



温泉中央浄化センター



浜坂浄化センター

一般質問

ここが聞きたい

町長の政治手法は適切か
町長 団体意思の決定を尊重する



西 脇 明 議員

問

合併3年を経過し、町長の政治手法を見るとき果たして新町建設に適切に対処されているのか次の点を伺う。
①合併は行政の棚卸ななまきしというが棚卸できたのか。
②問題の先送り（浜坂病院問題など）はないか。
③企業訪問など、町の経営者に対する取り組みは。
④CATV事業の取り組みについて、加入率は伸びていないのでは。
⑤議員の知らないことが新聞報道される、議会軽視ではないか。

町長

①集中改革プランにより平成21年度を目途に実施。
②病院経営改善に取り組みんでいる。医師確保を優先的に努力する。
③商工会と連携して活性化に努力する。
④加入率が26%と低いですが、逆に町民は町の取り組みを見ている。
⑤時として報道が先の場合があるが、そのようなことがないよう努める。

新町の目指す 仕組みは

問

次の項目についていかが取り組むのか伺う。
①総合支所と本庁の組織一本化を図れ
②職務調査と適正人員配

町長

置をすべき
③財政健全化法の施行による庁内に仕掛け作りをすべし
④新年度予算編成の考え方

町長

れる組織を検討する。
②行政評価制度を中心に適正人員の配置をする。
③担当職員の研修会、学習会で徹底を図る。
④行政評価システムをベースに実効性のある予算編成をする。



総合支所の窓口

CATVで町が二分割

町長 反対しないで御理解を



岡本和雄 議員

くあると思われる。加入希望書の数値に信憑性がない。

町長 信憑性はあると判断している。

問 CATV加入希望書の収集に問題点が多過ぎる。時間外手当を払って町職員の収集強要、後援会、地縁血縁者の収集。これは個人情報と公文書の取扱い違反、更に公選法に触れるかの町長の奥さんや教育委員の収集等、町長の手法はひど過ぎる。

町長 区長、町内会長さん方が配布していない所もあったようだ。加入希望の推進行動であった。

問 本人は加入希望をしないと云ったのに区長がその人の名前を書いて提出した事実が確認されている。他にも多

共聴があるので加入しません。」

町長 覚えがありません。

問 職員(D)「温泉地域のCATV事業の時、催眠商法のような説明をしてきた。町長は中学校統合も幼保一元化の時も同じやり口で押しつけてきた。懐の温かい連中が税金の名目で住民の懐に手を入れて奪っていく。住民はもう限界である。

町長 議会で決めてきた。

問 職員(E)「温泉地区の時反対の気持ちだった。他地区の区長の圧力で負けた。」

町長 合意形成での決定であった。

問 職員が割れて仕事になっていない。温泉区長会も浜坂区長会へ対抗的である。町長は合併後の新温泉町を対立化している。

町長 反対ばかりでなく事業へ御理解を賜りたい。



ケーブルテレビモニター（総合支所）

ケーブルテレビは不用

町長 条例改正し実行



岡坂峰雄 議員

問 無法な勧誘にも加入希望も僅か26%だが県は交付申請時に50%以上でなければ駄目と明言しているが10月2日の期限内に50%は有り得ない。

町長 事業着手後3年先には確保出来ると思う。

問 現在の加入希望が930とのことだが信頼出来ないが県には数字のみ報告するのか。又申込書原本を提出するのか。

町長 県は原本を提出とのことでは有りするようにする。

問 計画書では75%で

試算をしているが、国県は75%又100%近い加入が当然だとのことだが、この数値に大きく届かなかった場合に補助金の返還を求められると思うが。

町長 浜坂エリアで75%獲得を目標に申請した。

問 10月2日が期限だが又の延長申請をするのか。又延長可能なのか。

町長 現在内示の段階であり、条例改正が必要であり、県との話の詰と申請の手続きも残っている。

問 住民合意が大前提の事業だが出来ていない。これ程加入希望が少ないのは、やはり住民合意の不足そのままだ。こんな事業は当然やめるべきだ。

町長 団体意思の決定を

もって住民合意とみなすのが通例であり、強烈な反対運動も例も見ない。

各学校、保育園等のグラウンド整備は

問 毎年グラウンド整備用の真砂土を支給しているが今年は無いがどうしてか。

町長 次年度に向けた対応を前向きに検討する。



東浜居組道路 居組インター工事

「浜坂道」の計画は

問 町全体の経済が疲弊している。鳥取・豊岡自動車道で計画されている浜坂道の整備区間格上げが町の経済活性化の起爆剤となる。又戸田・三谷地区のほか整備に大きく関連するがいつ整備区間となるのか。

町長 検討中で有り今年中に整備区間として決定と伺っている。

国への交付申請は

町長 県と協議・調整する



小林 一義 議員

問 告知放送もアクセスポイントもいらないうい集落はどうするのか。計画書は加入率75%だが事業は実施するのか。

町長 安心・安全のため全戸敷設する予定。しかし、出来ない所もある。目標であり75%を目指して行く。

問 県は低い加入率では申請を認めない。

町長 10月2日まで延期願ひし、県と協議・調整をしている。

問 供用開始の時、委員会では75%といった。今日は50%と答弁、どちらが正しいのか。

町長 委員会の答弁が間

違っている。

問 なぜか。あなたの政治姿勢が問われる。加入促進だけで条例改正が出来るのか。その根拠を具体的に示せ。

町長 先進事例でも行っている。

問 答弁になっていない。旧温泉では工事後推進だ。

町長 改正にこれといった時期はない。

問 住民の合意ができないから、いまだに交付申請が出来ないのだ。

町長 反対運動が足かせになっている。

問 住民の合意形成が出来たとし計画書を、国に提出したからだ。

町長 現実30%近く賛成がある。

問 ブロードバンドの整備は民間ですべきだ。

副町長 基盤整備ができていない。

問 集落でいらないと決議したらどうするのか。

副町長 責任をもって屋外のポイントは敷設する。

問 町長は敷設しない。見解が違うが統一せよ。

町長 出来ないケースが発生しうる。

行財政改革の推進

問 税金のムダ遣いをなくすることが最大の目的である。補助金の見直しはどうか。

町長 売却出来なかった公共用地がマイナス要因である。

問 20年度の実質公債費比率は何%か。

課長 同じように推移すれば、18%を超える。

町民が一番

町長 住民の声、要望には答えたい。



西村 銀三 議員

町長 人口動態についてもっと注目するようにしたい。

問 住民との間でかわされた覚書、念書、契約書は何件あるか。課長が変わるとき引き継ぎはどのように行っているのか。又約束が守られているか。

町長 それぞれの課で保

管している。総務課14件、商工観光課2件、農林水産課72件、建設課4件、上下水道課104件、浜坂病院1件、問題解決にむけ取り組んでいる。

問 町民からの電話対応、窓口対応、記録等きちんと取っているか。

町長 すべてを記録している訳ではない。内容をゆつくり説明し現地に向き専門機関など照会している。

問 公共工事によって売り上げが激減した場合は現状では泣き寝入りになっている。聞き取り



旧薬師湯のあと（ポケットパーク計画）

り調査等実施し制度として支えるべき。
町長 売上の確定確認が難しいので営業補償できなない。

集落の振興対策は

問 合併して3年になる。この間の過疎対策の実績はどうか。周辺集落の道路は荒れている。現場を見ているか。お金が無いと言いついしないか。

町長 実績は ①道路整備 ②公民館 ③防犯灯等だ。地区要望には答えていく。

情報通信の活用を

町長 システムの開発を進めたい



寺谷 健 議員

問 総務省は、全国の市町村を対象に「行政サービス、医療、福祉・保健、防犯・防災、教育・文化」など8分野でのコンピュータ、インターネット活用状況を55項目について調査し、105の市町村で行政の情報化が大幅に遅れていると指摘している。本町の事態と方針を伺う。

- ①情報通信の活用状況
- ②情報通信の活用による住民サービスの向上
- ③議会の実況放送

町長 ①小学校は10校中5

校、行政の情報化は、県下41市町の中で35番目である。(550点満点中の58点)

- ②各種電子申請、電子入札、住民税の申告に順次取り組み、各種行政情報システムの開発運営を進めたい。
- ③映像とアナウンスで紹介しているが情報公開の観点から検討する。

在宅医療の拠点病院

問

- ①医師確保の見通し
- ②在宅医療の拠点病院として、三次医療機関と在宅をつなぐ機能の充実

町長

①医師の派遣拡大をお願いしているが難し

い状況である。関係機関へ引き続きお願いしていきたい。
②退院後に身近な病

院でケアができるよう、病院4事業の連携により充実を図っていく。



町の拠点病院 公立浜坂病院

学校給食に米粉^{こめこ}パン導入

町長 期待にこたえられるよう努力



西村 公子 議員

食費の値上げ等実施はむづかしい。

問 安心安全な給食の提供を。

町長 地元産米を使うことが大切。直接生産者からとの思いはある。研究中である。

問 地産地消についての考えは。

町長 こだわり重視の観点から地元産米を導入することの原点にたち調査、研究を進める。

ふるさと納税者へお礼

問 全国的にふるさと納税基金の取り組みがされている。新温泉町も先の議会ですしでも早く実施する旨の発言があった。速やかなる対応が不可決である。

町長 8月末で15人、60

新温泉町の現状は。

町長 機会をとらえ指摘いただいている。原材料の確保問題などあり現実はむづかしい。

問 米消費の発想の転換も大切である。

町長 県の補助受けられるのが3年である。米粉パンを導入すると給

万円である。納税説明書、しおり等送ってほしい要請もある。力を入れてPRする。

問 新温泉町は大自然に恵まれた素晴らしい町である。特産品等もたくさんある。納税者に対してのお礼は。

町長 地域振興につなげたいとの思いがある。

特産品等送る考えはない。新温泉町へ来町していただく方策は検討する。

問 ふるさと納税者の熱い思いを町の活性化として考えては。

町長 ふるさと納税者の方々の真摯^{しんし}な思いをありがたく受けとめ原点到に返り協議調整する。



子どもたちに安全な給食（温泉給食調理場）

浜坂地域のケーブルテレビは中止すべきだ

町長 合併協議の合意事項である



谷口 功 議員

問 浜坂地域でのケーブルテレビ事業は中止すべきである。その理由は、住民の8割、9割が要らないという意思表示をしていること。

町長 第2に、行政手法が住民自治を踏みにじているからである。

町長 議会の議決があること、町執行部として必要な事業であると決定していること。したがって、反対運動は正当で、推進運動は正当でないというご指摘は当たらない。

問 個々それぞれが自由に思いを表現することは民主主義社会では当然の権利であり、それこそ自由が認められね

ばならないものである。町長の決め付けこそ表現の自由を認めない論理である。国や県に交付金申請をしている中で、住民の75%が希望しているという数の根拠は何か。

町長 アンケートで65%近い希望があり、それプラス10%の可能性だ。情報化計画のアンケート調査で、加入したい方19・9%、条件次第28・6%、流動的が27%でトータル75%だ。

問 今のところわからないという人まで加えて、無理やり75%加入希望があるという作られた数字である。しかも、それだけであると錯覚させている。

町長 合併協議の合意事項であること、ブロードバンドの一端であるデジタル対応を2011年7月24日までに

しなければならぬ。
30%で着手とか、50%が見えたら着手して良いというようなことはどこに書いてあるのか。

町長 要綱等にはそういうようなことは書かれていない。先進事例で同じような交付金事業を選択し実施したケースも相当数ある。

問 この交付金事業は19年度から始まり、交付金要綱などがまとめられたのは8月段階であり、先進事例はまだない。交付申請の期限の延長手続きはいつ、どのような内容で行ったのか。

町長 交付金の申請期限については、当初は6月2日までだったが、7月2日まで1カ月の延長をした。さらに、10月2日まで延期しているのが実情である。

問 提出いただいた2つの期限延長の書類には、大変驚くべき内容が書かれている。反対運動を敵視する町長の

態度はいかがかと思うが、「今の時期に交付申請することは今後の事業推進、加入促進に支障をきたす」とはどういうことか。

町長 書いてある通り、強烈的な反対運動により、加入そのものの実績が上がっていないということだ。

問 町長は、民主主義の原則を主張する一方で、自らの民主主義に対する姿勢がどうかあるのかということをもっと謙虚に振り返らせるべきである。

町長 決して履き違えているとは思っていない。一定の反対運動が展開されていた。

問 議会議決によって団体意思が示されたというが、8000にも上る反対署名があることを承知で提案し、議決した。町民の負託を受けたことを自覚されているか。

町長 議会制民主主義、間接民主主義における決定である。

問 合併協定書でCATVの延伸を一度も協議していないとの論議があるが、「まちづくり計画」「新温泉町総合計画」にはきちっと明記されている。なぜ窮屈な農材水産省補助を選択したのか。

町長 合併に伴う「新町まちづくり計画」等には情報通信インフラ整備は重点政策であり、CATV整備を位置づけている。農材水産省の

メニユーは補助率が一番良いと判断した。テレビさえ見えたらよいと言って共聴組合で地デジ対応を行った地域が、e光に進出し、共聴組合の加入率が著しく低下し、組合の維持が困難になっている市町が近隣にあるようだが承知しているか。又、料金も3,500円になることから困惑されているとも聞いている。2011年7月まで残された期間がない。だから今しかないと確信しているがどうか。

町長 そのような事例は承知している。わが町を日本海の情報発信の町として対応するため、ブロードバンド整備、地デジ対策は地方行政の責務だ。

問 「免許返還者を無料」にしては

町長 町民バスの事業選定にプロポータル方式をとったのはなぜか。高齢者の運転免許証の返還運動を促進し、応諾した方々は町民バスを無料にしてはどうか。

町長 運行実績や万一の場合の対処能力等が必要と考えた。県、県警も割引システム導入を

まちづくり・総合計画で決定済みでは
町長 情報化社会へ対応する重点政策の位置づけである



高橋 邦夫 議員

北京パラリンピック日本代表 朝野久美さんの急逝は痛恨の極。お悔やみを申し上げます。

問 合併協定書でCATVの延伸を一度も協議していないとの論議があるが、「まちづくり計画」「新温泉町総合計画」にはきちっと明記されている。なぜ窮屈な農材水産省補助を選択したのか。

町長 合併に伴う「新町まちづくり計画」等には情報通信インフラ整備は重点政策であり、CATV整備を位置づけている。農材水産省の

メニユーは補助率が一番良いと判断した。テレビさえ見えたらよいと言って共聴組合で地デジ対応を行った地域が、e光に進出し、共聴組合の加入率が著しく低下し、組合の維持が困難になっている市町が近隣にあるようだが承知しているか。又、料金も3,500円になることから困惑されているとも聞いている。2011年7月まで残された期間がない。だから今しかないと確信しているがどうか。

町長 そのような事例は承知している。わが町を日本海の情報発信の町として対応するため、ブロードバンド整備、地デジ対策は地方行政の責務だ。



浜坂商工会館と町民バス発着場

「免許返還者を無料」にしては

問 町民バスの事業選定にプロポータル方式をとったのはなぜか。高齢者の運転免許証の返還運動を促進し、応諾した方々は町民バスを無料にしてはどうか。

町長 運行実績や万一の場合の対処能力等が必要と考えた。県、県警も割引システム導入を

推進しているので調整を図る。

問 商工会合併の最大の障害は何か。合併のメドは立っているのか。

町長 阻害要因は浜坂商工会館建設に伴う未償還金6,200万円があるようだ。21年4月合併に向け、町、温泉、浜坂3者で解決していると提案している。

*平澤輝実議員の一般質問原稿は提出されていません。



さし絵 清水伸子氏



島根大学法科大学院
教授
朝田 良作

松江市在住
(湯村出身)

湯村を出て四〇年が経ったが、両親が年老いてきたこともあり、最近よく湯村へ帰っている。しかし、その度に気にかかることがある。それは、ふるさとの町が元気でないことである。なぜ元気がないのか。

平成一七年の合併以降いろんなことに取り組んで来られたと思うが、ケーブルテレビ事業や業師湯移転問題などを見ると、役場と町民の間に不協和音が聞こえる。新温泉町も少子高齢化、過疎化、地元経済の不振、財政難など多くの問題を抱えており、それらを解決するために合併されたのだろうか、果たして、町民の現実の姿と願いを見て地に足の着いた議論と取り組みがなされてきたのであろうか。残念だが、私にはそう思われない。先の見えない今の社会で生活している町民も、おそらく私と同じ思いを抱いているのではないだろうか。

「ホンマの協働」による町づくりを！

平成一六年の「新町まちづくり計画」や平成一九年の「総合計画」を見て、在り来たりな美辞麗句を並べ立てた内容でしかなく、多くの不安を抱える町民にとって、その不安を少しでも取り除くことのできる具体的な方向性と施策が示されていないように思われてしかたがない。

これらの中には、例えば、「参画と協働」を合言葉に住民の視点に立ったまちづくりを進めていくとうたわれている。しかし、一体、「参画」とは何か、「協働」とは何か。その具体的な中身が分からない。財政難に喘ぐ町役場が「協働のまちづくりを進めます」という場合、「協働」という名の下に町民へ負担を転嫁させるだけのことを考えているとしたら、それは「ホンマの協働」ではない。

ある財政学者も言っているが、「ホンマの協働」は「顔の見える関係」から生まれてくると思う。全国には、限界集落を多く抱えた小さな自治体がたくさん存在している。しかし、「げたばきヘルパー」で有名な長野県栄村や「出張役場」制度を創った福島県矢祭町のように、小さな自治体でも役場と住民との間に「顔の見える関係」が築かれていて、元気なところもある。

このような「顔の見える関係」をつくるには、首長をはじめ役場の職員が本当の意味で町民のために汗を流し働くことが不可欠である。その姿を見れば、きっと町民は役場と一緒に新しい町づくりに自ら進んで参加してくると思う。そして、そのことを通して「ホンマの協働」が築き上げられ、新温泉町が名実ともに「人が輝く、夢と温もりの郷」となるのではなからうか。

議会日誌

- (7月)
 - 23日 産業建設常任委員会
 - " 議会運営委員会
 - 29日 第17回臨時会
- (8月)
 - 8日 環境福祉常任委員会
 - 11日 総務教育常任委員会
 - 28日 議会運営委員会
- (9月)
 - 2日、26日 第18回定例会
 - (25日)
 - 2日 議会運営委員会
 - 3日 全議員協議会
 - 8日 総務教育常任委員会
 - 9日 産業建設常任委員会
 - 10日 環境福祉常任委員会
 - 16日 議会運営委員会
- (10月)
 - 8日 広報調査特別委員会
 - 16日 広報調査特別委員会
 - 17日、18日 産業建設常任委員会視察
研修(島根県大田市)

おとぎざき

▼9月は浜坂地域、温泉地域の幼稚園、小学校、中学校で秋季大運動会が開催されました。澄みきった青空の下、元気いっぱい演技に取り組む児童、生徒に熱い応援と拍手がおくられていました。

▼今年の稲は好天気恵まれ大豊作であったと聞きます。お百姓さんにとっては八十八回手をかけて大切に育てた稲の刈り取りは大変なよろこびと思います。

▼浜坂漁港では11月に入ると「松葉方二」のシーズンになります。カニ大好き交流人の来町でまちの活性化に期待したいと思います。

▼ふるさと寄稿に執筆いただきました朝田良作様ありがとうございました。

広報調査特別委員会

- 委員長 西村 公子 健 要 明 之
- 副委員長 寺谷 田中 小林 一 西脇 小林 俊 之
- 委員

発行者 議長 田村 昭